



サヒメル理科ネット通信 vol.006

『野外の危険な生きもの その2.スズメバチ』特集号

島根県立三瓶自然館サヒメル 2012年8月1日



サヒメル理科ネット会員の皆様こんにちは！

今号では、サヒメルのイベント情報、「野外の危険な生きもの その2.スズメバチ」特集をお送りいたします。

最後までごゆっくりお楽しみください！

※携帯電話でのメール受信の場合、本文のレイアウトがくずれている可能性があります。ご了承ください。

※画像付きの文章をPDF版のファイルで添付していますのでご覧ください。ファイルが開かない場合はFAX・郵送いたしますので、事務局までお問い合わせください。



☆☆☆サヒメル理科ネットからのお知らせ☆☆☆



【サヒメル理科ネット会員限定】教員向け科学コミュニケーション講座

小・中学校の理科学習の中からテーマを絞って、実践的・体験的に学習します。
今回のテーマは「流れる水の働き」と「放射線」です。
なお、この研修会は、大田市教育研究会理科部会との共催です。

『流れる水の働き』（午前の活動）

静間川を河口から源流のひとつである浮布池までさかのぼりながら、水の流れ、河川の働きを観察します。

『放射線』（午後の活動）

講師による放射線についての解説や、「霧箱」による放射線の飛跡の観察を行います。

日程：平成24年8月20日（月）8：00～15：30

場所：三瓶自然館（8時に大田市役所前集合） 定員：25名（要予約）

参加費：無料

準備するもの：野外を歩ける服装、

昼食（昼食休憩時に三瓶バーガー等に行くことも可能です）

申込み方法：メール（rikaoffice@nature-sanbe.jp）、電話（0854-86-0500）

応募締め切り：平成24年8月15日（水）

【理科ネットメンバー紹介】を実施予定！！

サヒメル理科ネットでは、メンバー同士の活発なやりとりのあるネットワークとなることを指しております。

そのためにはまず、メンバー同士がお互いを知ることが欠かせないと考え、メンバー紹介の実施を予定しております。近日以降、このメーリングリストにて登録メンバーの一覧をお届けします。

その後サヒメルスタッフの自己紹介をします。そして、会員の皆様にも他のメンバーの

方へ向けて自己紹介をして頂きたいと考えています。

※お名前や所属の非公開をご希望の場合は、**8月6日（月）**までに
サヒメル理科ネット事務 rikaoffice@nature-sanbe.jp へご連絡下さい。
ご協力をよろしくお願いいたします。



サヒメルイベント情報



□イベント□

・夏の企画展関連イベント 的川泰宣講演会「宇宙をめざす君たちへ」

はやぶさプロジェクトの舞台裏や、未来の宇宙について、子どもたちにもわかりやすくユーモア
いっぱいにお話していただきます。笑いあり、感動あり!のトークをお聴き逃しなく!

日程：平成24年8月5日（日） 10：30～12：00

場所：国立三瓶青少年交流の家 定員：400名（要予約）

講師：JAXA 技術参与・名誉教授 的川泰宣氏

参加費：無料

《講演会参加者だけの特別オプション》

1. 青少年交流の家ランチバイキング！（要予約）

利用料金：中学生以上 550 円、小学生 540 円、幼児 380 円

→講演会のお申し込みと同時にご連絡ください。

2. ペットボトルロケット打ち上げ体験（予約不要）

13時30分頃より、草原でペットボトルロケットを打ち上げます。

参加は無料です。

・出雲農林高校 移動動物園

出雲農林高校で飼育されている動物たちと、ふれあうことができます。

日程：平成24年8月5日（日） 10：00～15：00

場所：三瓶自然館 本館前広場 定員：なし（予約は不要）

参加費：無料

・秋の七草観察会

三瓶山のふもとの草原ではカワラナデシコやオミナエシが見頃を迎えます。

当館スタッフが秋の七草に詠まれた花々を紹介しながら、草原や林を散策します。

日程：平成24年8月12日（日） 10：00～11：30

場所：三瓶山北の原 定員：30名（要予約）

参加費：大人 100 円・小中高生 50 円

・シアトリカルプラネタリウム ほしのうみへと

「全方位型企画集団」雑貨団による、プラネタリウムの映像と演劇や音楽を融合させたライブ
パフォーマンスです。

日程：平成24年8月19日（日） 15：30～17：00

場所：三瓶自然館ビジュアルドーム 定員：170名（要予約）

参加費：入館料（大人：700円、小中校生：無料）

□定期イベント（予約不要）□

・北の原お散歩ツアー

日程：4～11月の毎週土曜日 14：30～15：00

場所：三瓶山北の原草原（開始時刻までに新館4階（姫逃池口）受付にお越してください）

参加費：無料（当日の観覧券が必要です）

その他：※天候や見られるものによって、歩くコースが変更になります

※悪天候の場合は中止とします

・天文ミニガイド

日程：毎週土曜日、日曜日および祝祭日 13：30から30分程度

場所：三瓶自然館新館5階 天文コーナー（開始時刻までにお越してください）

参加費：無料（当日の観覧券が必要です）

□学校向け自然体験プログラム（要予約）□

三瓶自然館サヒメルでは、さまざまな自然体験学習プログラムを準備してあります。理科、生活科の学習を深めるものから、自然を感じるゲーム、自然素材を使ったクラフトなど幅広くご提供します。

（例：天体観察、季節の生きもの観察、三瓶火山の地層観察など）

学校の先生方の希望に沿った学習プログラムを組むことも可能です。詳しくは、お問い合わせ、ご相談ください。

イベントに関する申込み・お問い合わせ：0854-86-0500（三瓶自然館）

■□■ 「野外の危険な生きもの その2.スズメバチ」特集 ■□■

スズメバチは野外の危険な生き物として知られています。しかし、スズメバチによる被害は毎年のように報道されており、学校の野外活動中にスズメバチの集団に襲われた例もあります。特に8月下旬から10月にかけてが、活動が最も盛んになる時期であり、被害も多発します。そこで今号では、スズメバチ刺されにより表れる症状や、スズメバチ被害にあわないようにするための心得をお届けします。

～スズメバチってどんな生きもの？～

ハチの間では世界では約13万種、日本では約4500種が知られています。

「スズメバチ」とは、スズメバチ科に属するハチの総称です。一般的に「スズメバチ」とは、キイロスズメバチやオオスズメバチなどの大型のスズメバチ7種のことを指しています。

また、スズメバチ被害の多くは特に攻撃性の高いキイロスズメバチによるものです。



↑ 樹液を吸うオオスズメバチ

【スズメバチの毒と症状】

スズメバチの毒成分はヒスタミン、セロトニンなどの物質です。刺されると、激痛がはしり、刺された部分が赤く腫れ上がり、発熱する場合があります。

重症の場合は、おう吐や下痢、呼吸困難、ショック症状など（アナフィラキシーショック）が起こることもあります。

ちなみに、刺すのはメスだけです。ハチの毒針は産卵管に由来するものであるため、オスのハチが刺すことはありません。

～スズメバチの被害にあわないために～

スズメバチが攻撃するのは、巣に近づく敵から巣を守るためです。巣に近づくものがあれば警戒し、威嚇します。威嚇を無視して巣に近づき、大声を出したり、巣に振動を与えたりして巣を刺激した場合、攻撃をします。攻撃には4つの段階があります。

【4つの攻撃段階】

1. 巣への接近に対する警戒行動

→巣の出入り口や巣の表面のハチが警戒しだし、巣の周りを飛びまわる。

2. 巣への接近に対する威嚇

→巣の周辺数メートル～10数メートルを跳んでいた偵察蜂が近づいてきて、大きな翅音を立てて飛び回り、「カチカチ」と音を立てて「これ以上近づくと刺すぞ!!」と威嚇する。サヒメルの展示では、威嚇音を聞くことができます!

3. 巣への間接攻撃に対する攻撃

→巣のある部分に振動を加えたりすると、巣内にまき散らされた警戒フェロモンによって巣内からもハチが飛び出してきて、威嚇していたハチと共に攻撃しだす。

4. 巣への直接攻撃に対する攻撃

→威嚇なく飛んできて刺す。激しく興奮している場合、かみついて離れず、何度も毒針を刺す。巣から離れても数十メートルも追いかけてくることもある。

【スズメバチの攻撃から身を守る方法】

○警戒飛行を見かけたら、**ゆっくりとその場から離れる!!**

→ハチは動きの遅いものは上手く認識できません。

○ハチを興奮させてしまったら、**ハチの気をそらせながら、ひたすら逃げる!!**

→興奮したハチは集団で攻撃してきます。頭上で衣類を振り回し、攻撃をそちらに向けながら逃げます。

【ハチを興奮させないための心得】

○黒いもの・ひらひらしたもの・毛製品に注意!!

→ハチは頭や目など黒いものをめがけて攻撃する習性がある。

ひらひらしたもの・純毛製のものや毛皮などにも注意が必要。

○芳香性のものに注意!!

→ハチは香水やファンデーション、整髪料などの匂いに敏感。

～もしも刺されてしまったら～



↑ ハチの毒液吸い出し器
※写真はハチ刺されによる腫れ
ではありません。

(1) 冷水で患部を洗い流し、毒を血液と一緒に搾り出す。

→専用の絞り出し器があると便利です。

(2) 痛みや腫れは、水や保冷材で冷やす。

(3) 市販の抗ヒスタミン剤を含むステロイド軟膏を塗る。

(4) 気分がわるくなったり息苦しくなったりした場合は、
すぐに病院で治療を受ける。

→ショック症状の前兆の可能性あります。

ハチアレルギー体質の人は、**アナフィラキシー**
ショックのために死亡する可能性もあります。

一度刺された方は二度目からは注意が必要です。

かつては、「ハチにさされたらアンモニア水を塗って中和させる」などの対処法が指導されて
いました。しかし現在では、毒の成分が異なることが判明しており、科学的に根拠のない情報
です。指導者として、ウソの情報にだまされないで下さい！！



その他



・メールリングリストについて

rikanet@nature-sanbe.jp

上記のメールアドレスにメールを送信していただくと、会員の皆様、
サヒメルの研究員にメールが届くようになっていきます。
子ども達に好評だった教材の紹介など、情報共有にぜひご活用ください！

・会員募集

サヒメル理科ネットでは、随時会員を募集しています。
よろしければ、同僚の先生方、理科教育に興味をお持ちの方にお声かけください。

〈申込方法〉

サヒメル理科ネットホームページの参加申込フォームからの申込み
お申込み（リンク先 https://ssl.coressl.jp/renkei.nature-sanbe.jp/ssl/?page_id=12）

※電話やメールでサヒメルに直接ご連絡いただくことも可能です。
下記連絡先までお問合せ、お申込みください。



会員専用理科相談室（理科授業に関する指導方法や教材の質問についてはコチラから）
※理科相談室質問フォームは只今作成中ですので、しばらくお待ちください。
開設され次第、後日連絡いたします。

会員専用教材貸し出し受付（教材の貸し出しを希望される方はコチラから）
※教材貸し出し申し込みフォームは只今作成中ですので、しばらくお待ちください。
開設され次第、後日連絡いたします。

三瓶自然館ホームページ
→<http://nature-sanbe.jp/sahimel/>
サヒメル理科ネットホームページ
→<http://renkei.nature-sanbe.jp/>



=====
※メールマガジンの配信停止を希望される方は下記連絡先までお問い合わせ下さい。

三瓶自然館 サヒメル理科ネットお問い合わせ窓口 向原・林
TEL : 0854-86-0500 FAX : 0854-86-0501
E-mail : rikaoffice@nature-sanbe.jp

